

第 3 回 CISMOR リサーチ・フェロー研究会、ユダヤ学研究部門

「シオン／エルサレム／聖地」観の再検討：聖書テキストから今日に至るまで

2021 年 10 月 23 日(土) 14:00-15:30

プログラム

開会の挨拶 14:00-14:05

報告①

14:05-14:30

「巡礼」の現代的解釈：アメリカ・ユダヤ人を事例に

石黒安里（日本学術振興会特別研究員 PD／北九州市立大学）

14:30-14:45 質疑応答

報告②

14:45-15:10

中世ユダヤ聖書解釈における巡礼——アバルヴァネルを中心に

平岡光太郎（同志社大学）

15:10-15:25 質疑応答

閉会の挨拶 15:25-15:30

\*\*\*\*\*

第 3 回目となる CISMOR リサーチ・フェロー研究会、ユダヤ学研究部門「『シオン／エルサレム／聖地』観の再検討：聖書テキストから今日に至るまで」は、「第 11 回 CISMOR ユダヤ学会議 (CJS11) のオンライン連続セミナー」"Pilgrimage Through the Ages: In Religious and Non-Religious Context"との共催で実施します。そのため今回は、「巡礼」に焦点を当て、2 本の報告の機会を設けました。ひとつは、現代におけるアメリカ・ユダヤ人にとっての「巡礼」の位置づけについて、さらに中世のユダヤ教の聖書解釈から「巡礼」について考える機会とします。

なお本研究会終了後、16 時より、オーラ・リモール先生による講演会を実施いたします。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

CISMOR リサーチ・フェロー研究会、ユダヤ学研究部門・部門リーダー  
石黒安里、平岡光太郎